

報 道 各 位

マリンテックチャイナ 2023 展示会への参加報告

一般社団法人 日本船用工業会

当会は、日本財団の助成事業として、12月5日（火）から12月8日（金）まで中華人民共和国・上海市（上海新国際博覧中心：SHANGHAI New International Expo Center (SNIEC)）で開催された「マリンテックチャイナ 2023 展示会」に参加した。

本展示会は、隔年で開催される世界最大規模の国際海事展であり、コロナ禍による延期に伴い2019年以來4年ぶりの開催となる。主催者発表によると、本展示会には14カ国がナショナルパビリオンを設置し、2,200社を超える企業が出展し、前回（6万人）を上回る8万人強の来場者があった。

当会は会員企業30社及び（一財）日本海事協会とともに、日本パビリオンを形成して参加した。

出展企業からは、「4年ぶりの開催となったが、非常に活気がある展示会であり、各社・各国の中国市場に対する注力度が伺えた。」といった声や、「新燃料対応等の中国市場動向が調査できた。」など、今回の出展が有意義であったとの感想が多く聞かれた。

また、展示会前日の12月4日には展示会場に隣接している Kerry Hotel Pudong で開催された SENIOR MARITIME FORUM では日本パビリオンから出展している（株）商船三井が、「Wind Hunter Project / Creating Our Future with Wind and Hydrogen (Zero Emission Project)」と題したプレゼンテーションを行い、同社のウィンドハンタープロジェクトの紹介やゼロエミッションへ向けた取組みについて講演を行った。

また、展示会2日目には、中国船舶工業行業協会（CANSI）と当会との座談会を行い、CANSIからは、郭大成会長、陳文波副秘書長が参加し、当会からは木下茂樹会長と久津知生副会長が出席した。座談会では両国での新燃料対応に関する取組みを紹介し、意見交換を実施した他、無人運航船に関する開発動向等の意見交換を実施した。郭会長からは、日中両国企業による中国での合弁造船会社の設立、成功などを例に挙げつつ、今後、新燃料対応や無人運航船開発に関して、両国造船・船用工業で協力をしていきたいとの考えを示した。両会は、引き続き連携・協力関係の維持発展を進める考えを共有した。

記

〔マリンテックチャイナ 2023 展示会 当工業会出展参加概要〕

1. 出 展 面 積：約 1038 m² (SNIEC Hall-N1B3A-05)
2. 出 展 企 業 数/機 関：31 社（スペース出展 24 社、パネル出展 5 社、カタログ出展 2 社）
3. 出 展 企 業：<（一財）日本海事協会とともに日本パビリオンを形成>
（株）赤坂鐵工所、（株）IHI 原動機、神奈川機器工業（株）、かもめプロペラ（株）、川崎重工業（株）、（株）サンフレム、（株）シンコー、（株）商船三井、（株）ジャパンエンジンコーポレーション、大洋電機（株）、（株）田邊空気機械製作所、ダイキン MR エンジニアリング（株）、ダイハツディーゼル（株）、中国塗料（株）、（株）浪速ポンプ製作所、ナカシマプロペラ（株）、ナブテスコ（株）、（一財）日本海事協会、西芝電機（株）、BEMAC（株）、富士貿易（株）、ボルカノ（株）、三浦工業（株）、（株）三井 E&S、三菱化工機（株）、三菱重工マリンマシナリ（株）、水野ストレーナー工業（株）、ムサシノ機器（株）、ヤンマーパワーテクノロジー（株）、

(株)リケン、(株)YDK テクノロジーズ

※五十音順

〔ナショナルパビリオン設置国〕

韓国、オランダ、デンマーク、ノルウェイ、スウェーデン、日本、台湾、ドイツ、シンガポール、香港、フィンランド、イギリス、スイス、オーストリア

〔中国船舶工業行業協会(CANSI)との懇談会〕

1. 日時：2023年12月6日(水) 14:00 - 15:00
2. 場所：日本パビリオン内 VIP ルーム
3. 参加者：CANSI 郭 大成 会長、陈 文波 副秘書長

日本船用工業会 木下 会長、久津 副会長、澤山 専務理事
日本貿易振興機構香港事務所 (JETRO) 大西 船用機械部長

以上

[本件に関する問い合わせ先]

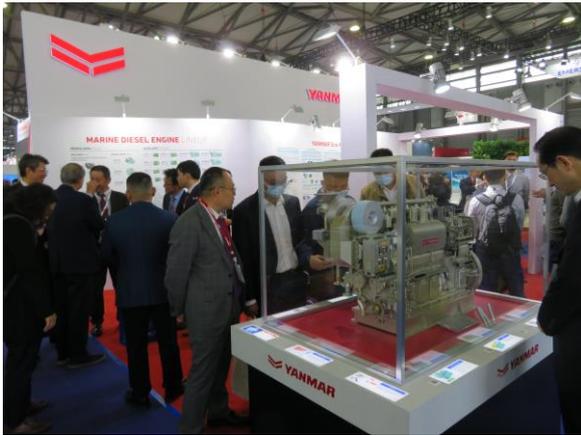
一般社団法人日本船用工業会

業務部 担当：水谷・丸山 E-mail：mizutani@jsmea.or.jp / maruyama@jsmea.or.jp

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-13-3 虎ノ門東洋共同ビル

電話：03-3502-2041 FAX：03-3591-2206

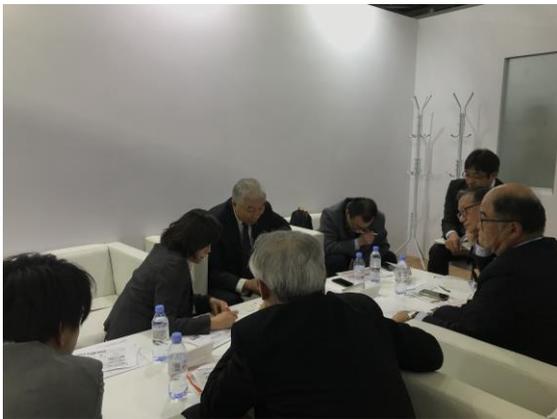
[参考写真]



日本パビリオンの様子



日本パビリオンの様子



CANSI との懇談会の様子



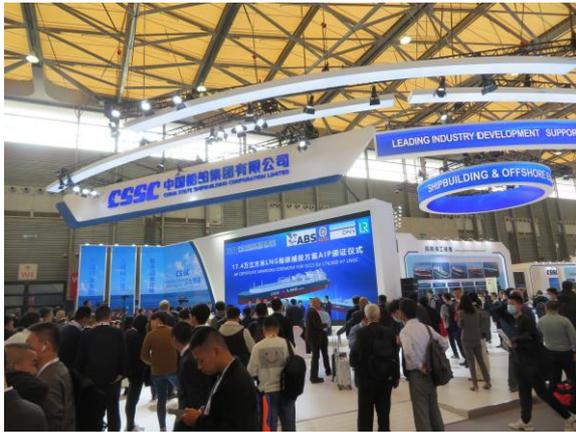
中央: CANSI 敦会長、右:木下会長、左:久津副会長



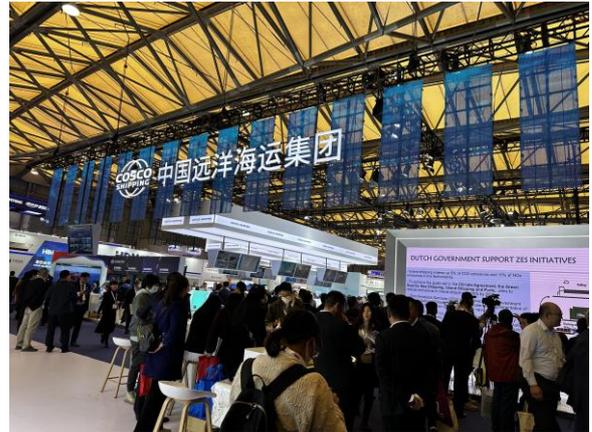
(株) 商船三井による講演の様子



ウィンドハンタープロジェクトの展示



展示会場の様子



展示会場の様子